金　日　成

北と南の女性は団結して祖国の統一を促進しよう

全世界の勤労者団結せよ！

金　日　成

北と南の女性は団結して祖国の統一を促進しよう

「アジアの平和と女性の役割」に関する第３回平壌討論会に参加した南側代表団、海外同胞女性への談話

1992 年９月６日

わたしは、みなさんが遠路をいとわずわたしを訪ねてくれたことに感謝します。みなさんとこうして会えて非常にうれしく思います。

わたしは今回の「アジアの平和と女性の役割」に関する第３回平壌（ピョンヤン）討論会が大きな成果をおさめたことにたいし、みなさんに祝賀を送ります。

祖国を統一するには、なによりも北と南、海外のすべての朝鮮民族が大団結をなしとげなければなりません。

わたしは朝鮮民族が大団結して祖国を統一することについて、以前にも重ね重ね強調しました。わたしは南朝鮮から来た代表に会うときにも、祖国を統一するには一にも二にも民族の大団結をなしとげるべきだと話しました。全朝鮮民族が思想と体制、政見と信教の違いを越えて全民族的な大団結をなしとげれば、祖国の統一は必ず実現するものと考えます。

全民族の大団結をなしとげるためには、いかなる形であれ会合をたびたび催すことが必要です。今度の「アジアの平和と女性の役割」に関する第３回平壌討論会に南朝鮮の女性代表団が参加したこと自体が、人口の半分を占める北と南の女性が統一の片方の車輪を動かすために団結していることを示すもので、非常によいことです。みなさんが今度平壌に来たのは、祖国の統一をめざす道で女性がおさめた大きな成果であるといえます。今後南朝鮮の女性がたびたび北に来、また北の女性が南朝鮮へ行き、このよう

に北と南の女性だけでもたびたび会うようになれば、知己になり、親近感も増し、民族の団結の実現と国の統一の促進に寄与することになるでしょう。

わたしはこの機会をかりて、南朝鮮の各階層の女性にわたしの心からのあいさつを伝えてくれるよう、南側代表のみなさんにお願いします。

みなさんは今度平壌に来てみて、平壌がじつに美しく建設され、公害もないのが印象的だといいましたが、平壌は昔から景色が美しいので朝鮮８景の一つと称されてきました。ところが平壌は祖国解放戦争（朝鮮戦争）のときすべて破壊されました。朝鮮人民は破壊された平壌を以前にも増して美しく建設しました。いま平壌市民は誰もが美しい都市で幸せに暮らしています。

平壌は公害がありません。われわれは平壌の建設にあたって、公害の原因となる工場は建設しませんでした。工場を建設する場合、紡織工場や機械工場のように公害のない工場だけ建て、公害を発生させる化学工場や金属工場などは都市から離れたところに建設しました。建設も人びとにすこやかで豊かな暮らしをさせるためにするものなのに、健康を害する工場を建設することはないでしょう。われわれはいつも人びとの集中しているところに大きな工場、とくに公害のもととなる工場を建設するのを差し止めました。

車の排気ガスによる公害の防止にも深く留意しています。われわれは自家用車の利用をできるだけ制限しています。都市に車が多くなると、排気ガスのため公害が生じます。そのためわれわれ

は自家用車が多くなるのを奨励しておらず、市民にトロリーバスやバス、地下鉄を広く利用させており、自転車も多く利用させています。

みなさんは、平壌は空気が澄んでおり、水も清らかでじつにすばらしいといいましたが、そのとおりです。わが国を訪問する外国人も、平壌は公害がないのですばらしいといっています。今度みなさんは金剛山（クムガン）へ行ったとのことですが、外金剛（ウェグムガン）と三日浦（サムイルポ）など金剛山の一部を見ただけで、海金剛（ヘグムガン）のような金剛山の美しい景色をすべて見られなかったはずです。海金剛は船に乗って眺めるべきです。叢石亭（チョンソクチョン）をはじめ海金剛の奇岩と絶景はあまりにも奇妙で美しいので、そこに行くとあたかも昔の伝説に出てくる仙人になったような気分になります。三日浦も美しいところです。三日浦は淡水湖です。海のそばに大きな淡水湖があるのはまれなことです。金剛山は水も清らかできれいです。金剛山の水は汚染しておらず、菌がないので飲んでも大丈夫です。

われわれは金剛山をりっぱに整備することを計画しています。多くの人が金剛山に行ってみては、金剛山の整備に投資するといっています。南朝鮮の企業家も金剛山に行っては投資すると語りました。金剛山の整備にあたって、それほど大がかりに建設すべきものはなく、訪れる人びとのためにホテルをもう少し建てればよいのです。金剛山にはロープウエーがありませんが、それを設置し、還暦を越した老人はゴンドラに乗せて見物させればよいでしょう。還暦前の人は大丈夫ですが、高齢の老人は歩いて登るのは無理です。今度80歳の老人も歩いて九竜淵（クリョンヨン）まで登ったとのこと

ですが、大したものです。わが国の青年は登山隊を組んで金剛山へ登り、テントを張って寝泊まりしながら徒歩で金剛山を探勝しています。金剛山にロープウエーを設置すれば見物には便利ですが、自然環境が破壊されるので好ましくありません。われわれはいま国の美しい風致をなんとしてもそのまま保存しようと努力しています。金剛山をどう整備するかは、これから人民と広く討議してから確定しようと思います。

みなさんがこのつぎに来るときは、妙香（ミョヒャン）山と白頭（ペクトゥ）山にも行くのがよいでしょう。妙香山には檀君（タングン）が弓術を練磨したという場所もあり、多くの伝説も秘められています。妙香山は日本侵略者が侵入してきたとき、西山（ソサン）大師が僧侶で義兵を組織して戦いに決起させたところとして有名です。民族の英知を反映している遺跡と伝説は民族の貴い文化遺産です。

わが国で白頭山ほど壮大なところはないと思います。白頭山に行くと、なによりもこの山はほんとうに壮大でわが国は偉大だという感にうたれます。

わたしは白頭山の自然環境が破壊されるおそれがあるので三池淵（サムジヨン）で開催する予定だった冬季アジア競技大会を取り消すことにしました。冬季アジア競技大会を主催するには金も多くかかりますが、それよりも白頭山の自然環境が破壊されるのが大きな問題です。三池淵はわが国随一の名勝であるのに、冬季アジア競技大会のためにスキー場などを建設すれば、白頭山の風致が破壊されるおそれがあります。冬季アジア競技大会はスキー競技などを一度すればそれで終わりますが、自然環境は一度破壊されると復旧す

るのが困難です。

白頭山に行くのは夏が最適です。白頭山は秋になると天気が非常に変わりやすく、冬は気温が零下40度以下に下がり、雪が多いので登るのが困難です。日本のある女性登山家は1987年の冬にわが国を訪問して白頭山に登ったことがありますが、彼女も山頂をきわめるのにかなり難渋したそうです。

みなさんは女性たちの会議を白頭山でも開き漢拏（ハンナ）山でも開いて、女性たちの手で白頭と漢拏をつなぎたいといいましたが、りっぱな考えです。わたしもその意見に賛成です。

共和国北半部の女性は国家から多くの恩恵を受けているというみなさんの話ですが、そのとおりです。

共和国北半部には、女性が職場で安心して働けるよう、国家の負担で工場と農村をとわずどこにも託児所と幼稚園が設けられています。そのため、母親は子どもの養育になんの不便もなく職場で安心して働いています。託児所と幼稚園を多く建設したので、女性たちは非常によろこんでいます。

共和国北半部には週間託児所と週間幼稚園もあります。週間託児所と週間幼稚園では両親が職場に勤める家庭の子どもをあずかっていますが、主に出張の多い人がここに子どもをあずけています。記者、芸術家、科学者のように出張の多い女性は毎日子どもを託児所や幼稚園に連れて行くのが困難なので、週間託児所や週間幼稚園にあずけています。しかし、ほとんどの親は子どもを自分の手で育てる楽しみもあって昼は託児所にあずけ、夕方連れて帰ります。

みなさんは平壌産院を参観したとのことですが、産院を建設したので女性が非常によろこんでいます。それは産婦が産院に入院して出産すれば医師に助けられて分娩もらくになり、新生児を死なせることもないからです。いま平壌産院は医療奉仕をりっぱにしています。

団長先生が平壌への出発を前にして文益煥（ムンイクファン）牧師に面会に行くと、平壌に行ったらわたしにあいさつを伝えてほしいと伝言されたそうですが、感謝します。

わたしは北南高位級会談のたびに総理に、南側の「総理」に文益煥牧師の釈放を提起するよう指示しています。しかし、南朝鮮当局はいまなおかれを釈放していません。文益煥牧師が70歳の高齢で平壌に来たことを「利敵行為」だとして収監する必要はないではありませんか。たとえ「利敵行為」をしたとしても、高齢の老人を何年間も獄につないでいるのはひどすぎると思います。文益煥牧師が法に違反したので拘留するというなら、高齢者であることを考慮して自宅監禁ということにしてもよいはずです。わたしは文益煥牧師が早く釈放されるよう望みます。

わたしは、平壌で開催された第13回世界青年学生祭典に南朝鮮の全大協の代表として参加した林秀卿（リムスギョン）学生と宴会場で会いました。彼女が南朝鮮に帰ろうとするとき、わたしは関係者に、彼女がいま行けば南朝鮮当局者に逮捕されるに違いないから、すぐ帰らず情勢を見ながら行くよう説得するようにといいました。ところが林秀卿学生はいくら説得されても、自分は死ぬことがあっても必ず行くといい張りました。そんなときに文奎鉉（ムンギュヒョン）神父が来て、自分

はカトリック教徒なので南朝鮮に行っても大丈夫だから林秀卿学生を連れていくと申し出ました。林秀卿学生と文奎鉉神父は南朝鮮に行く前にローマ法王に送る手紙を発表し、祈とうした後、板(パン)門店(ムンジョム)の境界線を越えました。かれらは板門店の境界線を越えるやいなや逮捕されました。ですからローマ法王もカトリック教も無用というものではありませんか。林秀卿学生も世界青年学生祭典に参加するため平壌に来たことで５年の刑を受けて服役中です。若年の女学生に平壌に来たということで５年もの刑を科したのも過酷です。

　南朝鮮の「大統領」は「７・７宣言］などと聞こえのよいことをいいましたが、高齢70の牧師や若年の女学生を平壌に行ったという罪ならぬ罪を着せて投獄し、また多くの青年学生と良心的な人士を手当たりしだいに逮捕、拘禁しているというのに、われわれがそれを快く思うはずがないでしょう。文益煥牧師や林秀卿学生が「政府」の許可を得ずに平壌を訪問したというなら、かれらを懲戒する意味で１年か数か月程度拘禁するなら別ですが、何年間も監獄につないでいるというのはひどすぎます。わたしはみなさんの前で南朝鮮当局者を誹謗しようとするのではなく、かれらの行動がひどすぎるのでいうのです。

　みなさんは今度、期待以上の大きな成果をおさめて帰れるようになってありがたいとのことですが、お言葉に感謝します。わが方の女性代表団団長はわたしに、南側の女性代表団のメンバーがわたしとの会見を望んでいるからみなさんと会ってあいさつを交わし、記念写真を撮ってほしいと提起しました。それでわたしは、

南朝鮮からの初の女性代表団であるのに、簡単にあいさつを交わして別れてはさびしく思うではないか、昼食を一緒にするのが礼儀ではないかと、こうして昼食会を用意したのです。

わたしは祖国の統一のために、全民族の大団結のために、そしてこのたびの「アジアの平和と女性の役割」に関する平壌討論会が成功裏におこなわれたことを祝い、またみなさんの健康を祈って乾杯することを提起します。

この宴会はみなさんのために用意したのですから、遠慮なく召しあがってください。

凍りジャガイモ麺は両江（リャンガン）道特有のものです。凍りジャガイモ麺は、両江道の恵山（ヘサン）をはじめ白頭山一帯で多く食しています。在米同胞たちが祖国を訪問したとき、これをご馳走したことがありますが、そのときかれらはこの麺の作り方をメモして帰りました。その後かれらが再び祖国を訪問したとき、凍りジャガイモ麺を食してみたかと聞くと、ジャガイモを冷蔵庫で凍らせてつくってみたが、うまくいかなかったと答えました。凍りジャガイモ麺は冷蔵庫で凍らせたものではよくできません。ドイツの女流作家ルイズ・リンザは毎年わが国を訪問していますが、彼女に凍りジャガイモ麺をもてなし、ドイツ人はこういう麺の作り方を知っているかと聞くと、知らないと答えました。凍りジャガイモ麺は地中で凍ったものを使わなければうまくいきません。

われわれが祖国解放をめざして抗日武装闘争を進めていたとき、日本帝国主義者は人民が遊撃隊に食糧を送れないように食糧統制を強化しました。しかし、農民は遊撃隊に食糧を送るため、ジャ

ガイモ畑で茎だけ取り払って収穫を終えたように見せかけ、それを遊撃隊に知らせてくれました。すると遊撃隊員たちがジャガイモ畑に行って掘り出してきましたが、残った分は翌年の春に掘り出しました。春になって凍ったジャガイモを掘り出すと、解けてじくじくしますが、それを干してから、粉にして麺にします。この麺の作り方は両江道の人がよく知っています。

　南朝鮮にいる孫仁実（ソンインシル）が今度みなさんと一緒に来ようとして来られなかったとのことですが、帰ったらわたしのあいさつを伝えてください。

　きょうのこの席には北と南の女性が同席しましたが、誰が南の女性であり、誰が共和国北半部の女性なのか区別がつきません。それはみんな同じ朝鮮民族であるからです。

　わが国を二分したのは外国人です。いまも外国人はわが国の統一を妨げ、朝鮮民族を永久に二つに分裂させようとしています。朝鮮民族を二つに分裂させてこそ思いどおりに支配できるからです。

　われわれは全民族が団結して、必ず国を統一しなければなりません。

　わたしは、みなさんが国の統一のため大いに努力してくれるものと信じます。